

報道関係各位

1月の投資家信頼感指数は12月の104.3から104.5に上昇

この報道発表資料は、2010年1月26日に米国ボストンで発表されたものの翻訳版です。
その正確な内容につきまして、正文をご参照ください。翻訳に関する責任を負いかねますのでご注意ください。

【米国ボストン発】ステート・ストリート・コーポレーション(NYSE: STT)のリサーチおよびトレーディング部門であるステート・ストリート・グローバル・マーケットスは2010年1月の投資家信頼感指数®を発表しました。

1月の投資家信頼感指数は、12月の改定値104.3から104.5に上昇しましたが、上昇幅はわずか0.2ポイントにとどまりました。北米市場ではムードが好転し、1月の投資家信頼感指数は12月の改定値103.5から4.4ポイント上昇し107.9となりました。対照的に、欧州市場では投資家の間に慎重な姿勢が広がり、指数は12月の104.5から98.9に5.6ポイント下落しました。アジアの機関投資家の間では12月の97.5から98.1に小幅に上昇しました。

投資家信頼感指数®は、ステート・ストリート・グローバル・マーケットスのリサーチ部門であるステート・ストリート・アソシエイツ(SSA)において、ハーバード大学のケン・フルート教授とSSAのディレクターであるポール・オコネルによって開発され、機関投資家の実際の売買パターンを分析することによって投資家信頼感を定量的に測定したものです。この指数はサーベイの結果ではなく、事実に基づいています。この指数は、投資家のリスク選好度の変化の持つ意味を正確に読み取る金融理論に基づいています。機関投資家がポートフォリオに組み込む株式の割合が大きいほど、彼らのリスク選好度または信頼感が高いこととなります。

「1月には機関投資家の注目を集める数多くの材料が現われました」とフルート教授は指摘しています。「2009年の中国の大幅な経済成長を示す指標は、同国の持続的な経済成長を裏付ける事例証拠になっているほか、多くの資産クラスにも好影響を与えています。同時に、先進国の経済活動が大幅に改善したものの、特に金融政



策および規制改革全般の先行き不透明感を勘案すると、最近の回復ペースの持続は困難になりそうです」

「今月の信頼感指数は北米と欧州の間で大きな相違が現われましたが、これは一部のファンダメンタルズ要因を反映したものです」とオコネルは述べています。「欧州でも多少の好材料が発表されましたが、財政難に陥っている EU 周辺国の多くで問題解決への前向きな取組みに対する懸念は払しょくされておらず、投資家の投資意欲を削ぐ原因になっています。アジア市場では地合いの好転を背景に、指数は 2008 年 9 月の水準を回復しています」



1月の投資家信頼感指数

グローバル	104.5
北米	107.9
ヨーロッパ	98.9
アジア太平洋	98.1

ステート・ストリート・グローバル・マーケットについて

ステート・ストリート・グローバル・マーケットは、アセット・マネージャーやアセット・オーナーのポートフォリオ価値の維持・向上を目指し、為替、株式、債券およびデリバティブ商品に関するインベストメント・リサーチおよびトレーディング・サービスを提供しています。世界市場のクロスロードとしての特殊な地位を利用し、フローベースのリサーチや革新的なポートフォリオ戦略の提供、トレード・プロセスの最適化や複数の資産クラスやマーケットをグローバルにつなげる等、顧客に付加価値を提供しています。

ステート・ストリート・グローバル・マーケットのリサーチ・チームは、第一線で活躍する研究者や業界の専門家で構成されています。顧客が旧来型の思考に挑み、アイデアを生み出し、より多くの情報に基づいた投資判断を行い、測定可能な成果を享受することができるように、独自の投資家行動研究の理論および応用や、画期的なポートフォリオおよびリスク・マネジメントの技術など、科学の持続的発展に向けた取り組みを進めています。

ステート・ストリートの投資家信頼感指数®について

ステート・ストリート投資家信頼感指数®は、毎月最終火曜日の米国東部時間午前 10 時にボストンにて公表され、全世界に配信されます。ステート・ストリート投資家信頼感指数に関するより詳細な情報および公表日程は、<http://www.statestreet.com/investorconfidenceindex> をご参照ください。

ステート・ストリート・コーポレーションについて

ステート・ストリート・コーポレーション(NYSE: STT)は、世界の機関投資家を対象に、資産管理や資産運用サービス、インベストメント・リサーチとトレーディング・サービスを提供する世界有数の金融機関です。18.8兆ドルのカストディー資産・管理資産と1.9兆ドルの運用資産を有し、世界25ヶ国、100以上の地理的市場で業務を展開しています(2009年12月31日現在)。詳細については、ステート・ストリートのウェブサイト www.statestreet.com をご参照ください。

このプレス・リリースには、米国連邦証券諸法の下で「将来の展望に関する表明」と称される情報が含まれています。同情報は、現在の諸予想に基づいて作成されたものであり、数多くのリスクや不確定要素を含んでいます。こうした重要要因の中には、ステート・ストリートの新規顧客の獲得及び既存顧客へのサービス拡大の速度、世界及び地域の金融市場の価値、国際間での投資活動の速度や金利の変動、世界的な経済成長の速度及びインフレ率の速度、為替市場の変動の規模、顧客と競合相手間の整理統合、ステート・ストリートの事業内容、ステート・ストリートがサービスを提供する市場の動態、それにステート・ストリートが買収した企業の統合・転換の成功等が含まれます。本プレス・リリースの中に記された業績見通し内容と実績が大きく乖離する原因となり得る重要要因については、当社の2008年度年次報告書、および追って証券取引委員会(SEC)に提出される文書の中に記載されています。投資家の皆様には、いかなる投資判断を決定されるよりも前に、弊社の年次報告書、特に財務結果に影響しかねない要因についての項目、及びその後SECに提出した追加的な情報に関する報告書に目を通されることをお奨めします。このプレス・リリースにおける業績見通しは、2010年1月26日現在のものであり、この日付以降に生じる出来事や動きを反映した「将来の展望に関する表明」の改訂版を出すことを保証するものではありません。

お問い合わせ

ステート・ストリート広報部

榊原

TEL: 03-4530-7487

###